

学校教育目標



夢 に向かっていく生徒
命 を大切に作る生徒
絆 を互いに深め合う生徒

須和田が丘

令和6年度
学校だより No. 17
令和6年12月23日

市川市立第二中学校
校長 杉山 哲

ホームページ <https://ichikawa-school.ed.jp/dai2-chu/>

学校運営協議会

12月13日(金)、今年度4回目の学校運営協議会が開催されました。今回は協議に入る前に、生徒会本部役員の生徒と委員の皆さんが意見交換をする機会を設けました。生徒会長から「生徒会本部の多忙解消と、多くの生徒に主体的に関わってもらうためイベント委員を立ち上げ、イベントの運営に当たってもらうことにした」「学校生活のルールを見直す活動を行ってきた中で、髪型に関する校則の改正を職員会議に提案することになった」など、新たな取組の紹介があった後、副会長から「SIC(ストップいじめキャンペーン)の活動として、生徒会が再現動画を作成して授業を行った」「『日本生徒会大賞』に参加して全国3位に選ばれ、他校の活動を聞くことができた」「地域主催のNフェスの開催に関わり、ステージの進行などを行った」など、これまでの活動の紹介がありました。委員の方々からは「生徒の意見集約など校則改正までの経緯」「イベント委員の募集の仕方」「Nフェスに参加した感想」などの質問があり、生徒たちは自分の言葉でしっかりと答えていました。その後、昨年度も話題に出た「防災などの目的を持って、中学生が地域に貢献できる活動」について、今後も検討していくことで意見が一致しました。



生徒との交流会の後には、これからの二中に必要な教職員について協議が行われ、「生徒の主体的な学びを支え、これからの時代に求められる資質・能力を育成するために、積極的に学校運営の改善に参画できる柔軟性と創造性のある教職員」など、学校運営協議会として任用を要望する教職員について意見をまとめました。(詳しくはHPより、二中コミュニティ・スクールだより(第24号)をご覧ください)

2学期を終えて

今日行われた2学期の終業集会で、こんな話をしました。

あと数日で2024年が終わります。この1年間を振り返って皆さんどうでしたか。二中全体として見れば、とても充実したいい1年間だったと思います。体育祭や合唱祭、二中フェスティバルなどの行事での盛り上がり、日々の活動や学習にも生き生きと前向きに取り組む様子を見ていて、二中の生徒は本当に感性が豊かで、自分で考えて主体的に行動することができる人たちだなといつも感心しています。これからもその良さを自信にし、ますます伸ばしていきましょう。

社会的な出来事というと、能登地方を襲った地震や水害、世界各地で続く紛争など心の痛むニュースもありましたが、今年の漢字「金」に象徴されるパリオリンピック・パラリンピックでの日本人選手の活躍や、20年ぶりの新紙幣発行など、明るいニュースもたくさんありました。

アメリカメジャーリーグ、ロサンゼルス・ドジャースの大谷翔平選手の50-50という大記録達成、3度目のMVP受賞もそのひとつです。私も大谷選手の大ファンで今年はずっと彼の活躍に心躍らせる日々でした。知っている人も多いと思いますが、大谷選手は野球の実績がすごいだけでなく、その考え方や行動が非常に素晴らしいことでも有名です。

数年前のシーズン終了後のインタビューで、「メンタルをどのように整えていたか。落ち込むことはあるのか、また、愚痴など言うことはないのか」と聞かれ、大谷選手は「もちろん落ち込むことはあります。でも毎日、今日はここが良かったな、ここが悪かったなっていうのが、出てくるっていうことは幸せなことで、落ち込むことも含めて、いい1年だったなと思っています」と答えています。

また、ケガで思うような結果が出なかったシーズンについて、「うまくいかないことも多かった中、その度に立ち上がる原動力となったものは何か」と聞かれ、「ファンの存在」とともに「自分がこうなりたいと思った目標」と、「それを諦めきれない気持ち」があったことを挙げています。

さて皆さん、今年1年を振り返ってみてください。うまくいったこともあったと思いますが、失敗したり思い通りの結果が出なかったりしたことたくさんあったのではないのでしょうか。私も今までたくさん失敗してきましたし、失敗すればやっぱり落ち込みます。でも「失敗することで一つ自分は成長したんだ。その失敗は目標に近づくために必要な体験だったんだ」と思えることが大切なんだと、大谷選手の言葉を聞いて、改めて感じます。

そして…もうすぐ新年、2025年が始まります。新しい年を迎えるにあたって「自分がこうなりたいと思う目標」を、是非じっくり考えてください。目標がしっかり定まることで、どんなにうまくいかないときでも、「諦めきれない」という思いが芽生え、それが地道な努力を継続する原動力になるのだと思います。

明日から13日間の休みに入ります。この休命中、身体をこわしたり事故にあったりしないよう気を付けて、有意義な年末年始を送ってください。3年生は大変ですが、最後の追い込み頑張ってください。

1月6日にまた元気に会えることを楽しみにしています。

学校生活の様子を、二中ブログ(HP)に掲載しています。ぜひチェックしてみてください!

